



はじめに

調布市は、「調布市食育推進基本計画」を平成21年3月に策定しました。市では本計画に基づき、市民一人ひとりが食べることへの理解と感謝を深め、望ましい食生活を送ることを通して、生涯にわたって健全な心と体を育み、豊かな人生を送ることを目指し、食育を推進しています。

平成22年に食育推進事業としてスタートした「ぱくぱくメニュー自慢」は、市民の皆様からの発信や連携による食育の広がり、食育を毎日の生活に取り入れていただくことを目指して実施しています。3回目となる今年度は、平成25年に開催される**スポーツ祭東京2013**にちなみ“勝負めし”をテーマとしました。また、広い世代にスポーツをきっかけに「食」について考える機会をと、小学生を対象とした「オリジナル弁当イラストコンテスト」を同時開催しました。

今後、この2つのコンテストの入賞作品を参考に、スポーツ祭東京2013調布市開催競技において提供されるお弁当を作成します。ぱくぱくメニュー自慢の応募作品はどれも完成度が高く、オリジナル弁当イラストコンテストの応募作品は、食べる人へのおもいやりにあふれていました。それぞれ食への関心の高さが伺える作品ばかりです。

この報告書は、本事業の概要と審査結果についてまとめたものです。本事業が、食育を身近に感じ、一人ひとりが自らの食生活を振り返るきっかけとなれば幸いです。

～スポーツ祭東京2013～ 平成25年9月28日(土)から10月14日(祝)まで開催

スポーツ祭東京2013は第68回国民体育大会と第13回全国障害者スポーツ大会の大会愛称です。

国民体育大会は54年ぶりの東京開催、全国障害者スポーツ大会は東京で開催されるのは初めてです。調布市では、第68回国民体育大会開閉会式が味の素スタジアムで行われるほか、陸上競技、サッカー、ドッチビーが行われます。

また、第13回全国障害者スポーツ大会では開閉会式のほか、陸上競技、ボウリングが行われます。



平成24年度 **ぱくぱくメニュー自慢** ～食べて勝つ！！勝利を呼び込む“勝負めし”～

事業概要

食事はからだを作るだけでなく、心の栄養にもなります。普段はもちろん、「勝負」の場面は特に、心の栄養を満タンにして臨みたいものです。

平成25年はスポーツ祭東京2013の開催年です。調布市はサッカーや陸上競技などの会場となります。そこで、テーマを「勝負めし」として、スポーツするときや応援するとき、また仕事や試験など大事な局面に臨むときに食べたいレシピを募集しました。

「こそぞ!」のときに食べたい、アイデアレシピをご紹介します。

テ マ 内	「勝負めし」 オリジナル「勝負めし」レシピ 料理名、材料、2人分の目安量、作り方、出来上がりの写真、私のこだわりや工夫したこと(200字)
応 募 資 格	調布市に在住、在学、在勤の方
審 査 方 法	審査員による書類審査及び試食審査
審 査 基 準	<ul style="list-style-type: none"> ●素材の持ち味を活かしている ●アイデアに富んでいる ●安価で手軽に作れる ●誰にでも簡単に作れる ●見た目においしそう(彩りや食材の組み合わせ等)
審 査 員	審査員長 牧クッキングサロン主宰・料理研究家 牧 弘美 特別審査員 株式会社オリジン東秀 審査員 調布市立石原小学校 校長 調布市立下布田保育園 園長 調布市立上ノ原小学校栄養士 スポーツ祭東京2013調布市実行委員会事務局次長 調布市福祉健康部長
募 集 経 過	平成24年 7月 9日 募集開始 9月 7日 募集締切 10月10日 書類審査 10月15日 試食審査 11月10日 表彰式
応 募 数	12作品
入 賞	ぱくぱくメニュー大賞1点、入賞5点



牧 弘美(まき ひろみ)

調布市深大寺東町在住。1976年より「牧クッキングサロン」を開校し現在に至る。和食、西洋料理、中華料理をはじめエスニック料理まで幅広いジャンルの家庭料理を指導。著書多数。